



「人から人へ」のタスクシフトは、 もう限界です

説明業務の「自動化」で、
看護師を本来のケアへ、医師を収益業務へ

医師の94%が支持する
「エムスリー」の信頼とコンテンツカ



POINT!

「システムだけでは解決しない」
現場の小石を取り除く泥臭い伴走



2026年度診療報酬改定に対応した
「1.3倍換算」のインパクト



わかりやすいイラスト動画 /

クラウドICビデオとは？

クラウドICビデオは、これまで医師・看護師・事務が口頭で何度も繰り返してきた定型的な説明を、デジタル職員にタスクシフトし、現場の時間を劇的に生み出すシステムです。



動画サンプルはこちらから ▶



医師の94%が支持する 「エムスリー」の信頼とコンテンツ力

単なる動画作成ツールではありません。
日本最大級の医師プラットフォームが監修した、**医師と自信を持って患者に見せられる**標準化された動画ライブラリを即座に利用可能。
医師と看護師が毎回行っていた「標準的な説明」を動画に任せることで、説明時間を平均33%削減します。



POINT!

「システムだけでは解決しない」 現場の小石を取り除く泥臭い伴走

私たちはシステムを売って終わりにはしません。
「高齢者がボタンを押せない」「院内フローが複雑で定着しない」といった、DXを阻害する**現場の「小石」**を一つずつ丁寧に**取り除く運用設計**まで伴走します。

大阪府500床台急性期病院の事例

1つの病棟でのスモールスタートから成功体験を作り、現場の「やりたい」を引き出す横展開モデルを構築済み。



2026年度診療報酬改定に対応した 「1.3倍換算」のインパクト

医師事務作業補助体制加算の緩和要件に適合。
AIなどの導入に加え本ツールの導入することで、医師事務作業補助者1人を「1.3人分」としてカウント可能。新たな採用コストをかけずに、より上位の加算区分（15対1など）を狙える**稼ぐためのDX**です。



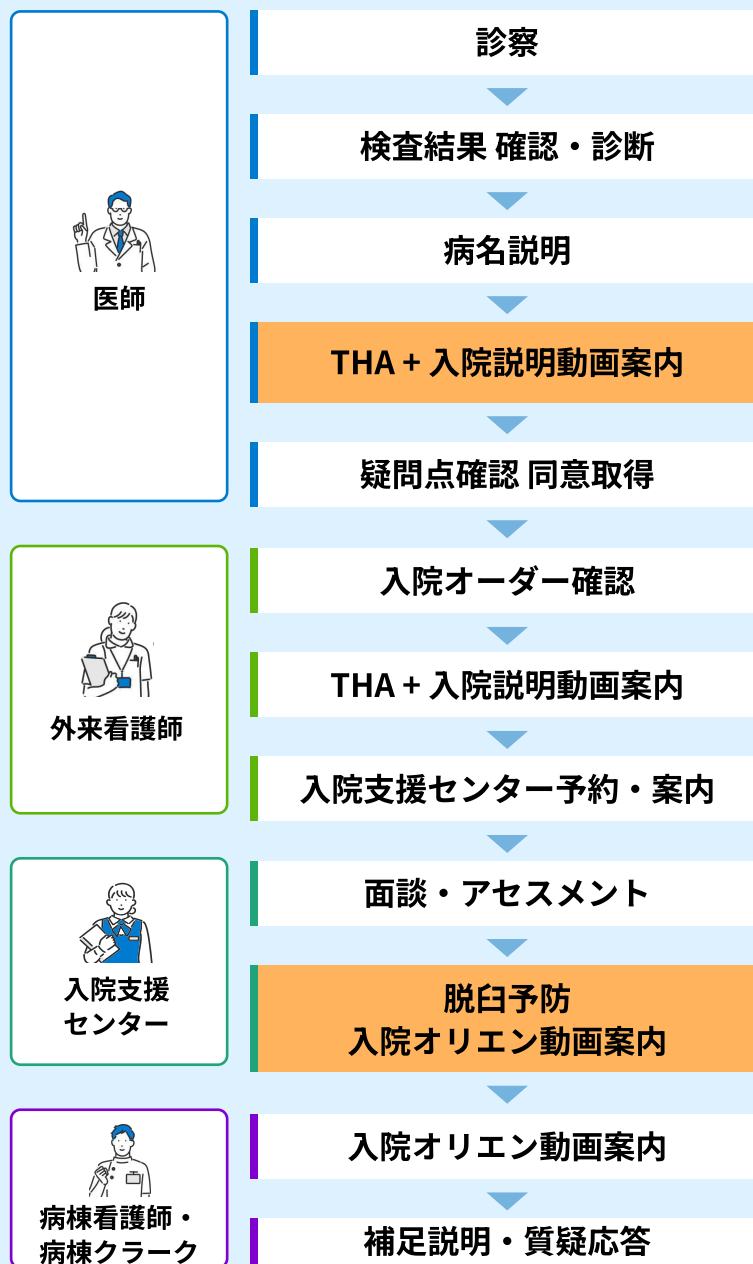
安心安全に業務効率化
精神的余裕が生まれます

治療説明の理解度UPで
治療体験が向上します



エムスリー独自のリソースで病院負担を軽減します！

クラウドICビデオ活用事例 - 入院ワークフロー -



ココはおまかせください！

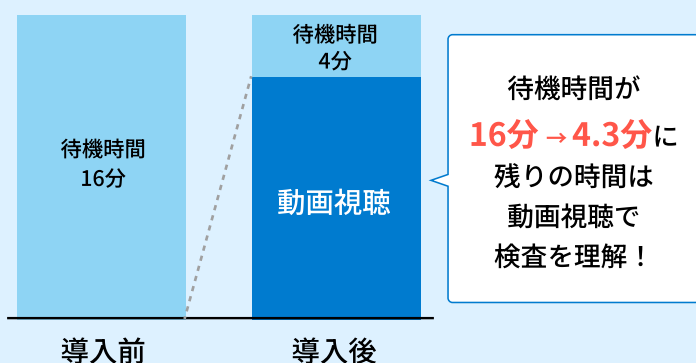


クラウドICビデオであれば、定型業務はシステムに任せ、看護師をはじめとした現場が、より専門的なケアや患者の個別指導に充てる時間を創出することができます。DX投資の予算でお悩みの方にもしっかり寄り添います！



待ち時間削減のインパクト

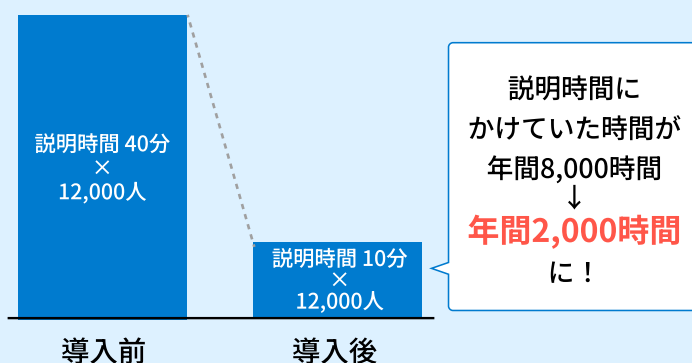
患者の待ち時間を**検査の学習時間に！**



説明時間の削減のインパクト

医師の説明時間を**年間6,000時間削減！**

医師の説明時間（500床台急性期病院の場合）



経営層が直面している「働き方改革のジレンマ」

現場を疲弊させる「繰り返しの説明」という、目に見えないコストの正体

医師の負担を減らすためのタスクシフトが、実は看護現場を崩壊させていませんか？別の職種に業務を移しただけでは、病院全体の総工数は減りません。特に「高齢患者への繰り返しの説明」という、**収益を生まないコミュニケーションコスト**が現場の離職リスクを最大化させています。

Before

医師のタスクを移動しただけで総工数は変わらず
看護現場に負担のしわ寄せが・・・



After

「デジタル職員」がタスクを代替・圧縮してくれるので
看護現場への負担を軽減します！



導入事例

北陸地方400床台病院

「高齢者にスマホは無理」という先入観を打破。80代患者からも「動画で予習できて安心した」と高評価を獲得。

近畿地方500床台病院

- 現場クラークが当初抱いた「仕事が増える」という不安を、爆速のシステム改善と効果実感で「夢があるDX」という期待に変えた軌跡。



お問い合わせはメールまたはお問い合わせフォームにて

mail : m3-renkei-reg@m3.com

お問い合わせフォームはこちらから ▶

